全身 ^{18}F-FDG PET 検査の注意事項について

（検査を受けられる患者様にお渡しください）

【検査時間】

本検査には放射性医薬品の静脈注射が必要です。

予約時間は注射を行う時間になります。製剤使用時間が決まっていますので予約時間に遅れないように来院ください。遅れる場合は、必ずご連絡をお願いします。大幅に遅れた場合は、検査を行うことができなくなる可能性があります。

検査は注射を行った後、待機室で 1 時間程度お休み頂き、その後 40 分程度の撮影を実施します。

【検査前のお食事について】

検査前 6 時間の食事制限（絶食）が必要です。

午前の検査では朝食、午後の検査では昼食を絶食としてください。

糖分の入っていない水・お茶であればお飲みいただいて結構です。

以上の食事制限が守れていない場合は、査を行うことができなくなる可能性がありますのでご注意ください。

【お薬について】

かかりつけの医師から処方されているお薬は通常通り服薬してください。

複数お薬を服用している方は、主治医にご相談ください。

糖尿病の方は、検査 6 時間前に食事を摂り、普段通りの服用とインスリン注射をしてください。なお必ず事前に「糖尿病であること」の申告をお願いします。

※血糖値が高い場合は正確な検査ができない場合があります。

【被ばくについて】

本検査で使用する ^{18}F-FDG は放射性医薬品です。当院では PET-CT 装置を使用しますので、薬剤による被ばく線量に CT 検査による被ばく線量も加わります。1 回の検査での被ばく線量は胃透視検査（バリウム検査）とほぼ同等程度であり、身体への悪影響はありません。

投与された薬剤は尿中へ排泄されるため、検査後はいつもより多めの水分を摂り排尿を促してください。

検査に際し、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。